

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



## 動物用医薬品

耳・皮膚疾患治療剤

2018年12月改訂 第5版

承認指令書番号 13生畜第1461号

貯法 室温保存

販売開始 1992年7月

# 動物用 ポリフロション<sup>®</sup>

〔成分・分量〕 10mL中

酢酸ヒドロコルチゾン……………30mg  
リドカイン ……………200mg  
イソプロピルメチルフェノール……………10mg

〔効 能〕

犬、猫：外耳炎、アレルギー性皮膚炎、急性・慢性湿疹

〔用法・用量〕

通常、1日1～2回適量を患部に滴下し塗布します。

<犬、猫の次のような動作にご注意ください>

### ●耳の病気

1. 脚でかいたりして、大変かゆがります。夜でもかゆさのためになくことがあります。
2. 化膿して痛むと、頭を振ったり、ないてさわらせないようになります。

### ●皮膚の病気

1. かゆさのため、皮膚をかむ、脚で皮膚をかく、柱や壁に皮膚をこすりつけるなどの動作がみられます。
2. 症状がすすむと、毛づやがなくなったり、毛が抜けたりすることもあります。

★裏面ににつづく



## 〔使用上の注意〕

### （基本的事項）

#### 1. 守らなければならないこと

##### （一般的注意）

- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は外用以外に使用しないこと。

##### （犬及び猫に関する注意）

- ・鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎に対しては使用禁忌とすること。

##### （取扱い及び廃棄のための注意）

- ・食品と区別し、小児の手の届かないところに保管すること。
- ・直射日光をさけ、なるべく湿気の少ない涼しいところに密栓して保管すること。
- ・誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・温度40℃以上になるところに置かないこと。自動車の車内（ダッシュボードなど）や暖房器具の近くなどに放置すると容器が変形することがある。
- ・よく振り混ぜてから使用すること。
- ・使用期限を過ぎた製品は、使用しないこと。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。

#### 2. 使用に際して気を付けること

##### （犬及び猫に関する注意）

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤の長期連用により、皮膚萎縮等が現れることがある。
- ・患部に付着しているかさぶた等は、できるだけ除去して使用すること。
- ・耳介内面及び外耳道の余分な被毛は、できるだけ除去すること。

## 〔製品情報お問い合わせ先〕

佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口  
〒107-0051 東京都港区元赤坂1丁目5番27号  
電話 03-5412-7393  
受付時間 9:00～17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元  
**佐藤製薬株式会社**  
東京都港区元赤坂1丁目5番27号

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記〔製品情報お問い合わせ先〕に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。